

作業1～6の中から5問を選択し、各設問の文章に従い作業を行うこと。

作業で利用する素材は、デスクトップ上の data3 フォルダのものを使用すること。

また、各設問の指示に従い、デスクトップ上の wd3 フォルダにフォルダ、ソースファイルなどを配置し提出すること。wd3 フォルダが作成されていない場合は受検者が作成すること。

すべての課題提出データは検定指定ウェブブラウザで正しく表示されること。

作業1：次の(1)～(2)の作業を行いなさい。

- (1) デスクトップ上のdata3フォルダのq1フォルダ内にある fs.jpg に従い、index.html、CSSファイル、画像等のソースファイルおよびディレクトリ構成を適切に訂正し完成させなさい。その際、必要に応じフォルダ等は作成し、CSSファイル、画像等が正しく適用されるよう、index.htmlおよびCSSファイルを編集すること。
- (2) デスクトップ上のwd3フォルダ内にa1という名前でフォルダを作成し、フォルダおよびソースファイルを構成に留意して保存しなさい。

作業2：次の(1)～(3)の作業を行いなさい。なお、次の(1)～(3)で指示された箇所以外については変更する必要はない。

- (1) デスクトップ上のdata3フォルダのq2フォルダ内にあるindex.html、info.html、skilltest.html、form.htmlの「gloval_navi」で指定されたエリアにあるグローバルナビゲーションの各要素に対して、対応する各ページへのリンクが正常に行われるようになさい。
- (2) 「HOME」はindex.html に、「協会情報」はinfo.html に、「試験概要」はskilltest.htmlに、「お問い合わせ」はform.htmlにそれぞれリンクを設定しなさい。その他は無視してよい。
- (3) info.html、skilltest.html、form.htmlのmain要素内にある「A」、「B」、「C」の箇所をそれぞれのページタイトルと同じテキストに修正しなさい。
- (4) 修正したindex.htmlおよび表示に必要な他のファイル等とともに、デスクトップ上のwd3フォルダ内に a2という名前でフォルダを作成し保存しなさい。

作業3：次の(1)～(2)の作業を行いなさい。

- (1) デスクトップ上の data3 フォルダの q3 フォルダ内にある style.css を編集し、メインコンテンツの右側に配置されているナビゲーションメニューが左側に表示されるように変更しなさい。
- (2) 修正した style.css や index.html ファイルおよび表示に必要な他のファイル等とともに、デスクトップ上の wd3 フォルダ内に a3 という名前でフォルダを作成し保存しなさい。

作業4：次の(1)～(2)の作業を行いなさい。

- (1) デスクトップ上のdata3フォルダのq4フォルダ内にあるstyle.cssを編集して、h1要素の背景の色を#003333、文字の色を#ffffffに変更しなさい。指定以外の要素は特に変更する必要はない。
 - (2) 修正したstyle.cssやindex.htmlファイルおよび表示に必要な他のファイル等とともに、デスクトップ上のwd3フォルダ内にa4という名前でフォルダを作成し保存しなさい。
-

作業5：次の(1)～(2)の作業を行いなさい。

- (1) デスクトップ上のdata3フォルダのq5フォルダ内にあるindex.htmlのbody要素およびid="wrap"が指定されているdiv要素に、style.cssを編集して、img.jpgでの表示結果と同じとなるように背景画像を適用しなさい。背景画像はq5フォルダ内のimgフォルダより適切なものを選択し適用しなさい。なお、適用される背景画像以外の、検定指定ウェブブラウザ間の種類並びにバージョンの違いによる表示の僅かな異なりは、無視できるものとする。
 - (2) 修正したstyle.cssやindex.htmlファイルおよび表示に必要な他のファイル等とともに、デスクトップ上のwd3フォルダ内にa5という名前でフォルダを作成し保存しなさい。
-

作業6：次の(1)～(2)の作業を行いなさい。

- (1) デスクトップ上のdata3フォルダのq6フォルダ内にあるindex.htmlの「main_content」で指定されたエリアに、現在配置されているテキストを削除して、sample.txtに記載されている文章を配置し、ウェブページを更新しなさい。その際は文章をよく読み、h1要素、h2要素、p要素、ol要素、ul要素のすべてをもれなく使用し構造化を行うこと。指定以外の要素については使用する必要はない。なお、各リスト項目の文頭につくマーカーについては、ol要素、ul要素のデフォルトのスタイルを適用させ実現すること。
 - (2) 修正したindex.htmlおよび表示に必要な他のファイル等とともに、デスクトップ上のwd3フォルダ内にa6という名前でフォルダを作成し保存しなさい。
-